要　望　書

（舞鶴市事業）

西舞鶴駅西口駅前広場

令和４年８月

舞鶴市　舞鶴市議会　舞鶴商工会議所

裏面

ITを活用した心が通う便利で心豊かな田舎暮らしができるまち

京都府舞鶴市の重点施策に関する要望

日頃から、舞鶴市政の推進に格別のご支援・お力添えを賜り、厚くお礼申し上げます。

今般の新型コロナウイルス感染症拡大は、長期にわたり社会・経済生活さらには文化や価値観に対して多大な影響を及ぼしているところでありますが、この感染症に打ち勝ち、乗り越える持続可能な「ビヨンドコロナ社会」を構築するためには、大都市集中型の社会から脱却し、大都市と地方の拠点都市が連携、共生、役割分担する中で、地方分散型社会を実現していくことが極めて重要であります。

本市におきましては、豊かな自然、連錦と引き継がれてきた歴史・文化の中で「お互い様」の精神が根付いた地域コミュニティーがしっかりと残り、医療、教育、子育て環境等の基盤が整備され、高い合計特殊出生率を有するとともに、大都市と適切な距離を保ちながら繋がることができる「高速交通ネットワーク」による人流・物流システムが構築されており、行政と高等教育機関や民間企業などとの「多様な連携」により「IT を活用した心が通う便利で心豊かな田舎暮らし」の実現に向けた施策を推し進めているところであり、まさに地方分散型社会に求められる地方都市であると認識しております。

今後とも、市民・地域が一体となって、「経済」「社会」「環境」の好循環を生み出す持続可能なまちづくりを全力を挙げて推し進めてまいりたいと考えており、社会全体にとって新たな価値を生み出す地域戦略に必要不可欠な重点事項について要望いたしますので、地域の実情や想いをご賢察いただき、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和４年８月

舞鶴市長　　多 々 見 良 三

舞鶴市議会議長　　山 本 治 兵 衛

舞鶴商工会議所会頭　小　西　　剛

裏面

『舞鶴市都市基盤整備要望事項』

要望事項を推進するために必要な建設予算
（社会資本総合整備事業費）の配分をお願いします。

○定住環境向上への取組

【市街地の骨格を形成する道路等の整備】

１．都市計画道路　和泉通線 …… 3

２．市道　引土境谷線 …… 5

○地域の活性化と豊かな暮らしの実現

【舞鶴版コンパクトシティの実現に向けたまちづくり】

３．西舞鶴駅を中心に都市機能・居住が集積する
まちづくり（都市構造再編集中支援事業） …… 7

１．都市計画道路　和泉通線

【整備効果】

1. 通学路の安全の確保に向けた確実かつ効果的な整備

① 交通安全プログラムに位置付けられた通学路の安全・安心の確保
② 南北交通の渋滞緩和

2. 東舞鶴駅を中心としたまちなかへと誘導を促進する幹線市道の整備

① 中心拠点へ都市機能の誘導を促進する市道の整備
② 地域全体を見渡した交通ネットワークの再編
③ 居住エリアと中心拠点を結ぶ幹線道路の整備

3. 府道小倉西舞鶴線白鳥トンネル区間4車線化と連携し、東西市街地の一体化

【和泉通線南工区　事業進捗】

総事業費（見込み）	2,500 百万円	〔2,046 百万円〕
国費（社会資本整備総合交付金）	1,375 百万円	〔1,125 百万円〕

〔　〕内はR4 までの事業費

【関連事業の推進】

○道路整備

府道：　小倉西舞鶴線（交差点改良工事）

〃　　（４車線化道路改良工事）

東市街地の通学路等の生活空間における安全・安心のための市道の整備

２．市道　引土境谷線

【整備効果】

１．通学路の安全の確保に向けた確実かつ効果的な整備

① 交通安全プログラムに位置付けられた通学路の安全・安心の確保
② 台風等豪雨時に冠水する市街地からの避難経路を確保

2. 国道２７号線、国道２７号西舞鶴道路と西市街地のネットワーク機能の強化により、西舞鶴道路の整備効果に貢献

① 交通混雑の緩和(通過交通の分散)
② 交通安全性の向上
③ 高速道路へのアクセス強化

【引土境谷線　事業進捗】

総事業費（見込み）	2,250 百万円〔1, 421 百万円〕
国費 （社会資本整備総合交付金）	1,237 百万円〔　780 百万円〕

〔　〕内はR4 までの事業費

【関連事業の推進】

○道路整備

国道２７号西舞鶴道路（用地買収、工事の推進）
臨港道路上安久線（用地測量、用地買収）
市道境谷５号線（用地買収）

西市街地の通学路等の生活空間における安全・安心のための市道の整備

市道　引土境谷線

※通学路交通安全プログラムに位置付け(H29.2)

3．西舞鶴駅を中心に居住や都市機能が集積するまちづくり

【都市構造再編集中支援事業】

◆地域資源を活かした魅力あるまちづくり〈歴史のみち・舞鶴公園〉

【整備効果】

○ 観光客のみならず市民がわがまちに誇りを持てる、城下町の歴史・文化を活かした魅力的なまちづくり

○ まち歩きアプリなどハード・ソフト両輪による観光客のまちなかへの誘導

【事業進捗】

総事業費当該分(見込み)　167.8 百万円

国費(舞鶴西(２期)地区都市再生整備計画)　72.7 百万円

※都市構造再編集中支援事業

（単位：百万円）

年　度	R1～R4	R5 まで	計
歴史のみち（国費）	22.8	20.2	43.0
舞鶴公園（国費）	29.7	－	29.7
（事　業　費）	(122.8)	(45.1)	(167.8)

※2期計画(R1～R5)の総額

◆まちの新たな賑わいの創出と快適性・利便性の高い安心安全のまちづくり

＜西舞鶴駅西口駅前広場整備＞

【整備効果】

西駅交流センター(駅ビル)の交通観光拠点化による都市機能の向上・賑わいの創出と、広場整備による交通結節点の機能強化

【事業進捗（駅前広場整備）】

総事業費　（見込み　317 百万円）

・R4 用地取得、測量設計（47 百万円）

・R5 工事　(270 百万円)

8－4－23

毎日

「探検マップ」で歴史旅

―舞鶴市がアプリに新機能―

旧海軍鎮守府、田辺城エリア

舞鶴市は「舞鶴のまち探検マップ」を完成させた＝写真。地図アプリ「アンプラマップ」を使用。「旧海軍舞鶴鎮守府」と「田辺城」の二つのエリアを歩く時、年代別に重ね合わせた古地図の切り替えができる新しい機能を開発した「舞鶴オリジナル版」。22日から無料でアプリをダウンロードできるようにした。

舞鶴は、舞鶴鎮守府があった東地区と、田辺城がある西地区がそれぞれ市街地を形成している。「探検マップ」は、スマホやタブレットなどを持っている人が利用できる。それぞれの地区を歩く際、現在の町の風景を過去の町並みと比較することで、まちの成り立ちをわかりやすく学べる。

旧海軍舞鶴鎮守府エリアは、13枚の古地図を用意した。江戸時代後期の新田開発から始まり、舞鶴鎮守府開庁に向けた都市計画、旧海軍の軍港に直結する鉄道の整備、市街地の変化が分かる。現在、東地区には海上自衛隊舞鶴地方隊の各所属部隊が展開しており、2021年で舞鶴鎮守府開庁120年となる歴史を肌で実感しながら歩くことができそうだ。

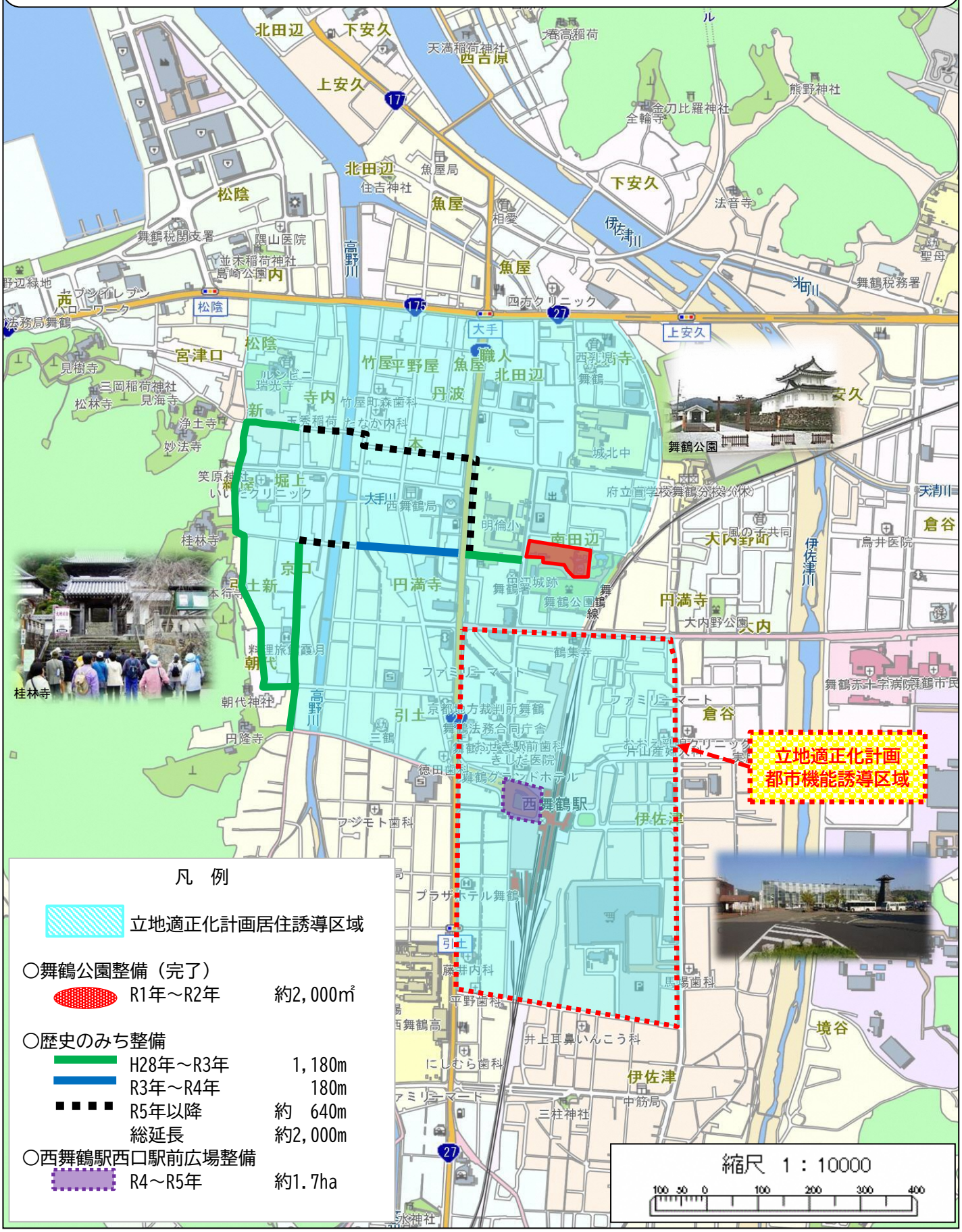
田辺城エリアは、江戸時代前期から明治時代までの8枚の古地図がある。"もう一つの関ケ原"とも呼ばれる田辺籠城戦の布陣をはじめ、城下町の成り立ちを感じることができる。

問い合わせは市観光振興課（0773・66・102 4）。【塩田敏夫】

R3.4.23
毎日新聞

西舞鶴駅を中心に居住や都市機能が集積するまちづくり【都市構造再編集中支援事業】

○地域資源を活かした魅力あるまちづくり〈歴史のみち整備〉〈舞鶴公園(田辺城趾)整備(R2完了)〉
○まちの新たな賑わいの創出と快適性・利便性の高い安心安全のまちづくり〈西舞鶴駅西口駅前広場整備〉



SDGs未来都市

ツルいい！
舞鶴

舞鶴市
MAIZURU CITY